

第2学年 学級活動学習指導案

名古屋市情報教育研究会

1 題材 2-1 お楽しみ会をしよう (3/5時間)

2 事前の指導と児童の活動

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と 評価方法
7月5日 (金) 5時限	お楽しみ会で行う遊 びの内容を考える。	必要となる活動を分解さ せ、順序を考えさせる。	必要となる活動とその順序 を考えることができる。 【ワークシート】 (関心・意欲・態度)

3 本時の指導

(1) 目標

お楽しみ会で行う遊びの内容について話し合い、学級のみんなが楽しめるお楽しみ会にするため
には、どのような遊びの流れにするとよいのかを考えることができるようにする。

(2) 情報活用能力の育成について

活動を細かく分け、その順を組み合わせることを意識して、お楽しみ会で行う遊びの流れを考え
ることができるようにする。

(3) 準備 教師：タブレットPC、プロジェクタ、付箋紙 (赤色)、ホワイトボード

児童：活動が書かれた付箋 (薄黄色) が貼られたフローチャート

(4) 指導計画

時間配分	活動の内容	指導上の留意点
5分	1 話し合いのめあてを確認する。	○ 前時までを振り返り、お楽しみ会で行う遊びの 大まかな内容を確認させる。 ○ 遊びの流れを考える際に、プログラミングの要 素「分解」と「順次」を活用したことを確認させ る。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">話し合いのめあて</div> みんながたのしめるおたのしみ会にしよう	
5分	2 教師の話をする。	○ 「無駄な動きは無いか」を意識させながら、遊 びの流れを考えさせる。 ○ みんなが楽しめるようにするために、活動を細 かく分け、その順を組み合わせることを意識さ せ、お楽しみ会で行う遊びの流れを考えさせる。

25分	3 話し合いを行う。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>話し合うこと</p> <p>あそびのながれをかんがえよう</p> </div>	
(5分)	(1) 話し合いの流れを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 付箋の使い方を示したパワーポイントを見せ、話し合いの流れを確認させる。 ○ 班の中で一人代表の流れを決め、その子の考えた流れに、追加の動きを付箋に書いて貼らせ、遊びの流れを考えさせる。 ○ 追加の動きの付箋紙は、赤色にする。
(5分)	(2) グループで遊びの流れを考える。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動ごとの動きを想像させ、無駄な動きが少なくなるような流れを考えさせる。 ○ 司会進行係を作り、一人の児童の考えばかり反映させないように、グループみんなの考えを引き出すために、時計回りに当てさせる。 ○ 教師は、児童がまとめ方で困っていたら、グループごとに個別に指示したり、全体で確認したりする。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価事項</p> <p>活動を細かく分け、その順を組み合わせることを意識して、お楽しみ会で行う遊びの流れを考えることができる。 【フローチャート】</p> <p>□…自分の考えを発言することが難しい児童には、ハンドサインを活用し、自分の意志表示をしっかりとらせるようにする。</p> <p>☆…積極的に自分の意見を発言できている児童には、なぜその動きや組合せがよいのか理由もしっかりと言うようにさせる。</p> </div>	
(10分)	(3) グループで考えた遊びの流れを、画用紙にまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 遊びの流れが受け手に伝わるように、上から下に遊びの流れを書かせる。 ○ みんなで作り上げるために、一人一つは書くようにし、協力しながら作成させる。
5分	4 振り返りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の意図した一連の活動を実現するために、活動を細かく分け、その順を組み合わせることの大切さに気付かせる。 ○ 次時は、完成した流れをもとに、役割分担を決め、準備物の作成をすることを伝える。

※斜体…情報活用能力を育成する学習活動